



令和5年度主要施策

6月6日から23日にかけて開催された令和5年第3回町議会定例会で、令和5年度6月補正予算が可決されました。

2月に計上された令和5年度当初予算は、任期満了に伴う町長選挙を控えていたことから「骨格予算(※)」であったため、6月補正予算では主に政策的経費を計上しています。

今月号では、2期目の初年度となる戸嶋町政が、まちづくりの推進に向けて取り組む主な事業を紹介します。

戸嶋町政2期目の主要施策

-01-	-02-	-03-	-04-	-05-
人口減少・ 少子高齢化 対策	安全安心な 生活環境を 充実	観光振興、 交流人口の 拡大	地場産業の 振興	地域愛の 醸成

※必要最小限の経費と継続事業の一部の経費のみを計上した予算

わたしの夢、語ります

山口 侑紀^{ゆうき}さん 美浜中央小学校 6年(新庄)

安全に暮らせるために

僕の夢は、警察官になることです。そして、美浜町の人が安全に暮らせるようにすることが大きな夢です。

きっかけは、テレビで警察官が人のために頑張っている所を見て、僕もこんな仕事をしたいと思ったからです。

警察官になるためには、どんなことをしなければいけないのかを調べたり、たくさん運動をして体力をつけたりする必要があります。

大変そうだなと思うこともあるけれど、美浜町や人のために努力して、この夢を叶えたいです。



CONTENTS 目次 広報みはま2023年8月号

- 2 私の夢、語ります／表紙の写真／目次
- 3 令和5年度 主要施策
- 6 みはまシナプスプロジェクト
学びを軸とした次世代まちづくり事業
- 7 美浜西小学校前宅地分譲地第1期分譲開始
- 8 まちウォッチング
コラボほしまつり／浜開き式／若狭路レインボーヒルクライム 他
- 10 美浜町のニュース
福井放送株式会社と「防災減災パートナーシップに関する協定」を締結 他
- 11 美浜町職員募集
- 12 情報BOX
夏フェスタ美浜2023を開催／第36回美浜町民レガッタ参加クルー募集 他
- 19 ふるさと昔よもやま話136／文芸欄
- 20 美浜発電所の状況について
- 22 すこやか放送局
- 24 ハートフル広場
はじめてのバースデー／町人さん／慶弔／人口の動き／広報クイズ
- 26 くらしのカレンダー

- 表紙の写真 -



7月7日に、みずうみ保育園で行われた七夕会に参加したくじら組の子どもたちです。

子どもたちは、この日までに思い思いの願い事を書いた短冊を笹の葉に吊るし、自分たちで作った天の川と一緒に記念撮影をしてくれました。

織姫と彦星が1年に1度だけ会える七夕。子どもたちは、七夕の夜、空を見上げ本物の天の川を見ることができたのでしょうか。

3 観光振興、交流人口の拡大

若狭美浜観光 PR 事業 2,999 万円

令和 6 年春の北陸新幹線敦賀開業や令和 7 年の大阪関西万博等を見据え、関係団体（県・若狭美浜観光協会・三方五湖 DMO 等）と連携し、広報（出向宣伝）及びプロモーションを実施します。

民宿等活性化事業 1,200 万円

北陸新幹線敦賀開業により多様化する観光客のニーズに対応するため、民宿等が行う施設改修を支援します。

- ▶ 対象経費 工事請負費、委託料、備品購入費等
- ▶ 補助率 対象経費の 3 分の 2 以内
- ▶ 限度額 1,000 万円

インバウンド推進事業 218 万円

- 外国人観光客を誘致
- ▶ 台湾を中心としたトップセールスを実施
- ▶ 関係機関とタイアップした訪日外国人への観光誘客活動を実施
- ▶ 「WAKASA MIHAMA Travel Guide」を活用した観光案内の実施



↑ 民宿等活性化事業を活用して改修した町内の民宿

4 地場産業の振興

産業連携推進事業 1,165 万円

道の駅若狭美浜はまびよりと町生涯学習センターなびあすをつなぐにぎわいゾーンにおいて、イベントを開催します。

- ▶ 実施主体 町民にて構成される実行委員会
- ▶ 開催時期 11 月頃（予定）
- ▶ その他 若者ファンづくり事業同時開催・町制 70 周年記念事業

生産者販売チャレンジ支援事業 224 万円

はまびよりの直売所「みはまの市場」に農林水産物等を出荷する町内出荷者を支援します。

- ▶ 内容 販売手数料の支援として出荷に伴う販売手数料の一部を補助
- ▶ 支援期間 令和 5 年 7 月出荷分から

キッチンカー等購入支援事業 300 万円

新産業の創出と産業振興を図り、町内のイベントやはまびより、レイクセンター等への出店による賑わいを創出するため、キッチンカー等の購入を支援します。

- ▶ 対象者 町内に本社事務所を有する中小企業（個人事業者含む）
- ▶ 対象経費 専用車両（キッチンカー・移動販売車）の購入、改造費、車両関連の設備導入等
- ▶ 補助率 対象経費の 2 分の 1 以内（1 事業者 1 回限り）
- ▶ 限度額 100 万円



↑ みはまの市場

5 地域愛の醸成

省エネ家電買い換え促進事業 1,300 万円

GX（グリーントランスフォーメーション）や省エネルギーを推進する取り組みとして、省エネ家電への買い換えを支援します。

- ▶ 対象者 自ら居住する町内の住宅の家電を買い換える方
- ▶ 対象家電 エアコン及び冷蔵庫（省エネ基準達成率が最新の目標年度で 100% 以上）
- ▶ 補助率 町内販売店 3 分の 1
町外販売店 4 分の 1
- ▶ 限度額 50,000 円
- ▶ 申請期間 令和 6 年 2 月 29 日まで

美浜「地域愛」フィールドトリップ事業 141 万円

地域愛の醸成を図るため、新たな美浜の魅力や町の取り組みを学ぶフィールドトリップ（校外学習）を実施します。

- ▶ 対象者 町内の小学 6 年生
・ 中学 1・2 年生
・ 町内各学校教諭等



北前船日本遺産登録事業 86 万円

日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の認定に向け、調査や観光活用を進めます。

令和 5 年度 6 月補正

予算

一般会計 6 月補正予算額

11 億 3,779 万円

一般会計補正後予算総額

87 億 6,105 万円

※実際の予算額は千円単位ですが、分かりやすくするため万円単位で表示しています。

まちづくりの推進に向けた主要施策

1 人口減少・少子高齢化対策

保育園いきいきコネクト事業 1,900 万円

- 保育園業務支援システムの導入
 - ▶ 保育園業務の ICT 活用による効率化
 - ▶ 保護者との迅速かつ確実な情報共有

こどものあそび場づくり事業 419 万円

- 全天候型あそび場整備
 - ▶ 庁内ワーキングチームや子育て関係者、専門家による助言等を受け基本計画を策定
- 既存施設の活用によるあそび場づくり
 - ▶ 町保健福祉センター「はあとびあ」はあとホールの休日開放
 - ▶ 身近なあそび場づくりとして公民館等の予約空き時間を活用するとともに、あそび場の玩具等を購入
- 子育て応援サイトの充実
 - ▶ 子ども向けイベント情報の発信
 - ▶ あそび場情報の発信

物価高騰に係る子育て世帯応援事業 1,370 万円

物価高騰に直面する子育て世帯を支援するため、応援券を配布します。

- ▶ 対象者 18 歳までの子ども
- ▶ 内容 1 人につき 1 万円
- ▶ 配布時期 8 月頃
- ▶ 使用期限 9 月から 12 月



↑ 子育て応援サイト

2 安全安心な生活環境を充実

河川水位計設置事業 1,123 万円

身近な中小河川水位を町民が把握できる環境を構築し、災害時の迅速な避難誘導を促します。

- 河川水位観測網を整備
 - ▶ 水位計設置予定箇所数 8 カ所
 - ▶ 町ホームページにて水位情報を提供

老朽危険家屋等対策事業 537 万円

集落内で増加する老朽危険空家等の解体撤去を促進するとともに、地域住民と連携し、空家所有者との適正管理及び解体等の交渉を行います。

- 美浜町老朽危険空家等解体撤去事業補助を拡充（詳細は第 14 頁記載）

災害時対応力強化事業 183 万円

- 冬季や夜間を想定した図上訓練の実施
 - ▶ 災害対策本部要員の対応力や技術の習熟を図ります。
- 災害時にドローンを活用できる町職員の育成
 - ▶ 災害発生時にドローンを活用するため、操縦ができる職員の育成を行います。
- 防災士等の建設機械運転資格取得を支援
 - ▶ 支援内容 資格取得費用 17,000 円
 - ▶ 対象者 自主防災組織に所属する防災士等
 - ▶ 対象機械 3t 未満の車両系建設機械

美浜西小学校前宅地分譲地

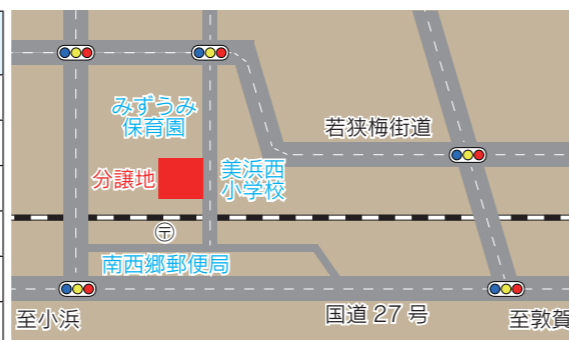
申込受付期間 8/21(月)～9/29(金)

※お問い合わせ先
町まちづくり推進課
移住定住・集落元気推進室
(担当・久木) ☎32-6701

坪単価
9万円 ～ **10万円**

② 54.34坪 (179.66㎡)	① 53.29坪 (176.17㎡)
④ 51.03坪 (168.71㎡)	③ 48.49坪 (160.33㎡)
⑥ 51.04坪 (168.75㎡)	⑤ 49.23坪 (162.75㎡)

区画番号	分譲価格(※)
①	5,227,700円
②	5,037,300円
③	4,669,500円
④	4,592,700円
⑤	4,829,400円
⑥	4,731,400円



※申込証拠金(10万円)を含む

分譲地の購入・住宅の建築を補助します

町では、若者世帯の転出抑制と定住促進を図るため、美浜西小学校前宅地分譲地における分譲地の購入と住宅の建築に対する補助を行っています。対象となる支援は全て受けられます。

■ 分譲地の購入支援

	対象	補助額	条件
①転入支援	2年以上他の市町村に住んでいる40歳未満の方で、美浜町に転入しようとする方	土地購入金額の5% (限度額40万円)	本分譲地の宅地を取得すること
②新婚支援	婚姻後3年以内の方		
③転居支援	美浜町に住んでいる40歳未満の方で、本分譲地に住所を変更しようとする方		
④Uターン支援	美浜町出身の40歳未満の方で、Uターン後2年以内の方		

■ 住宅の建築支援

	対象	補助額	条件
①町内建築業者利用支援	美浜町内に本店及び支店を有する法人または個人業者により住宅を建築する方	建築業者と契約した金額の5% (限度額100万円)	本分譲地の宅地を取得し、自分が住むための住宅を建築すること
②多世帯同居支援	親族3世代で同居する世帯	建築業者と契約した金額の5% (限度額40万円)	
③子どもさん同居支援	15歳以下の3人以上の子どもを扶養し同居する世帯		

※補助事業は、記載以外の要件もあります。詳細は、お問い合わせください。

みはまシナプスプロジェクト

6月補正
予算額 3,343万円

学びを軸とした次世代まちづくり事業

町では、令和5年度から7年度にかけて、小・中学生を対象とした「美浜塾(仮称)」や高校生・大学生(地元)を対象とした「美浜クラブ(仮称)」、大学生(地域外)・社会人を対象とした「地域留学プログラム(仮称)」、起業支援事業を順次立ち上げていきます。

これらの取り組みは「地域連携コーディネイト組織」が運営の核となり、一貫性を持った育成プログラムの構築と町内外での取り組みをコーディネイトしていきます。

今年度は、小・中学生を対象とした「美浜塾(仮称)」の立ち上げ、運営を行い、情報発信を開始します。

町内の小学校では「探究」という言葉が浸透する前から「ふるさと美浜元気プロジェクト」で町を調査し、課題解決に向けたアイデアの提案を行ってきた。子どもたちが「ふるさと美浜元気プロジェクト」で町に対して行った提案を実行に移す取り組みも今後進めていきます。

◆美浜塾(仮称)の立ち上げ・運営 ～子どもの好奇心を刺激し、遊びながら学ぶを実践～

1 子どもが気軽に 来れる遊び場づくり

遊びを通じた学び

遊びの延長に「やってみたい」を作り、やってみたいの延長に「学び」を作る

2 探究学習の 開発と実施

幅広いテーマを
ベースにした探究学習

心惹かれるテーマや広い世界に目を向けるきっかけを作る

3 挑戦プロジェクト の実施

地域をフィールドにした探究学習

さまざまな学びを踏まえ、自分たちでMissionを作り、挑戦する

※美浜塾(仮称)の詳細は、次号以降の広報はま等でお知らせします。

◆プロモーション事業

地域連携コーディネイト組織が、情報発信戦略として美浜塾(仮称)の活動等を発信していきます。この事業では、小・中学生が動画制作や写真撮影、文章執筆に携われる機会を作り、媒体毎の効果的な発信方法を学ぶ等、地域の魅力を発見できます。

◆学校教育との連携

現在、探究活動は、町内の小学校や中学校、高校で取り入れられ、小学校で行っている「ふるさと美浜元気プロジェクト」の取り組みが中学・高校でも継続して行われています。一方で、学校教育は年間の授業数等に制限があり、取り組める範囲に限られるという課題もあります。

学びを軸とした次世代まちづくり事業では、「地域に入り込んで、提案を自分たちの手で実行する」「町の課題ではない自分の興味・関心ごとを深掘りする」等、これまでの探究とは違うテーマも扱い、学校教育と連携・調整を図りながら、プログラムを適宜見直していきます。

さまざまな体験をすることで、選択肢が広がり豊かな人生を送れるように学校教育と社会教育の両輪で「学び」の仕組みを作っていきます。



↑美浜の課題調査



↑ふるさと美浜元気フォーラム

※お問い合わせ先 町まちづくり推進課(担当・大同) ☎32-6701